

第六章 交通・運輸

第一節 交通体系の変化

一 綾南町の道路整備

(一) 国道三三号線綾南バイパス

四車線化の推移

国道三三号線（綾南・綾歌・満濃バイパス）の整備概要は、次のとおりである。

延長一一・一キロメートル 幅員二四～二五メートル

供用開始年月 平成十五年十二月

工事の概要

昭和四十七年（一九七二）四月 国道三三号線バイパス事業着手

昭和五十七年三月 国道三三号線綾南バイパス（滝宮～小野）

一・三キロメートル区間の暫定供用が開始

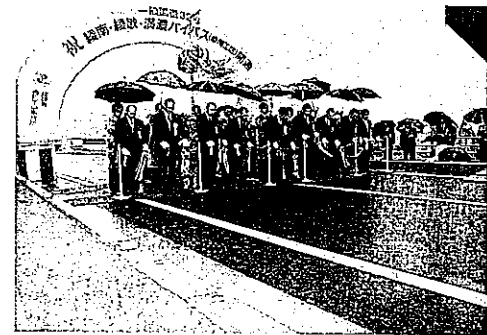


写真6-1 綾南・綾歌・満濃バイパス開通

昭和五十七年十二月
国道三三号線綾南バイパス（陶～滝宮）三・二キロメートル区間の暫定供用が開始

平成四年（一九九二）

九月 国道三三号線綾南

バイパス（高松市山崎町

～陶）四・六キロメートル区間の

暫定供用開始

平成十年四月 「道の

駅滝宮」供用開始

(二) 新滝宮橋

延長二一〇メートル 幅員三三メートル（一一・五メートルの二車線）

供用開始年月 平成十五年十二月

国道三三号線綾南町内のバイパスが完成することによって、